

甲賀市都市計画マスタープランの見直しについて

1. 趣旨・経緯

平成19年3月に策定しました現行の『甲賀市都市計画マスタープラン』につきましては、人口減少や少子高齢化への対応を目指し平成27年度から見直しを進めております。

このたび、『第2次甲賀市総合計画』が平成29年6月30日に策定されましたことを受け、関連個別計画の『甲賀市都市計画マスタープラン』の見直しについて諮問するものです。

2. 計画の概要

計画期間・・・・平成19年度から平成40年度までの22年間

対象区域・・・・市全域

3. 改訂の主なポイント

- ① 「暮らしをつなぎ、地域を未来につなぐ ―多様性を活かしたネットワークづくり―」を実現する集約型都市構造への転換
- ② 集落や地域コミュニティの維持を目的とした、適切な土地利用の規制と誘導の促進
- ③ 空き家等の発生の予防、活用及び跡地の利用等の対策の促進
- ④ 新名神高速道路を活かした、新たな産業用地の検討、開発の促進
- ⑤ 甲賀市景観計画に基づく、地域特性を活かした景観形成の促進

4. パブリック・コメントの結果

意見提出件数	平成 29 年 4 月 1 日（土）～平成 29 年 4 月 30 日（日）		
意見提出者数	1 人	意見件数	2 件

No.	該当箇所	いただいたご意見の要旨	ご意見に対する市の考え方	計画（案）修正の有・無
1	将来都市構造 P15、P17	将来都市構造図で、水口地域の工業・流通業務拠点の周辺にも、レストラン、飲食店、カフェ、ドラッグストア等の商業施設があると周辺住民や働く者にとって利便性が良くなるかどうか。	将来都市構造図の水口地域の工業・流通業務拠点については既存の工業団地を示しており、産業の集積を図るため用途地域を工業専用地域とし、店舗・飲食店の建築を規制しております。そのため、周辺住民の皆様や工場に勤務していただいている方の買い物等につきましては、今後も国道 1 号沿線等の商業施設を利用していただけると考えております。	無
2	土地利用の方針 P19、P54	貴生川駅周辺については、JA 北側の市有地、南側市営駐車場一帯と駅を含めて、駅ビル等の建設を検討してはどうか。高さは 20～30 階程度でオフィス、ホテル、マンション、飲食店、カフェ等の商業施設のテナントを入れて、甲賀市のランドマークタワーになるような計画を検討して欲しい。	貴生川駅周辺を地域拠点に位置づけており、都市計画の変更等により都市機能の集積や住環境の形成を図る必要があると考えております。そのため、いただきましたご意見にありますような具体的な計画につきましては、地域の意向も確認させていただきながら今後スピード感をもって対応していきたいと考えております。	無